

私の政策

格差拡大を食い止める

党鹿児島県参議院比例区第31支部長

園田 修光 (58)



急速な少子高齢化、人口減少、国際社会の変化という流れのなかで、制度の歪みが生まれ、多くの国民が日々の生活に強い不安を抱いています。アベノミクスで経済は上向きになってきましたが、経済成長の恩恵がまだ幅広くは行き届いておらず、格差が拡大し、国民生活が分断されつつあります。格差拡大を乗り越え、経済活動を支える

安心社会を創って日本の活力を取り戻す!

安心社会を創っていくことは、政治の責任だと考えます。私は、安心社会を創るために、介護、子育て支援、地方創生に取り組みます。私は、皆さんの声を聞き、国政に届け、皆さんと一緒に明るい未来を創るために全力を尽くします。

安心社会を創っていくことは、政治の責任だと考えます。私は、安心社会を創るために、介護、子育て支援、地方創生に取り組みます。私は、皆さんの声を聞き、国政に届け、皆さんと一緒に明るい未来を創るために全力を尽くします。



菅義偉官房長官と介護・子育て支援などさまざまな政策課題について意見交換

「長生きしてよかった」と思える安心社会を目指します。日本は、総人口は減少するものの、高齢化率は上昇し続け、2060年には40%に到達する見込みです。また、高齢化が進むと、社会全体での格差は広がっていきます。私が旭生会を運営する中で痛感したことは、



特別養護老人ホーム旭ヶ丘園の施設長として、職員と懇談する園田修光支部長

園田 修光(そのだ・しゅうこう) 昭和32年鹿児島県鹿児島市生まれ。54年日本大学法学部卒業。62年鹿児島県会議員に初当選し、2期務める。平成8年第41回衆院選で鹿児島2区から立

候補して当選。現在は社会福祉法人旭生会理事長、公益社団法人全国老人福祉施設協議会理事・代議員、鹿児島市老人福祉施設協議会会長などを務める。

園田 修光事務所

(鹿児島事務所) 〒891-0143 鹿児島県鹿児島市和田2-23-6 TEL:099-260-1417 FAX:099-260-1418 (東京事務所) 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-12-4 ふじビル3F TEL:03-3221-7666 FAX:03-3234-9111

ホームページ http://sonodashuko.com/

フェイスブック https://www.facebook.com/sonodashuko/

私は平成8年から約4年間、衆院議員を務めました。一つの大きな任務として、介護保険制度の立法に努めました。尊厳を支えるケアの確立、介護の社会化に向け、日本は国際的に見ても、大変革的な制度をつくったと思います。また、地方活性化や不登校問題、離島振興に積極的に取り組みました。その後、父の後を継いで鹿児島市で社会福祉法人旭生会を運営することになり、妻とともに地域の高齢者・児童福祉に取り組み

を増やす。②地域全体の介護のあり方を考え、さまざまな担い手と連携することにより多様な高齢者のニーズを受け止められる。③良い介護サービスを安価で提供するためには技術革新が必要である——ということでした。日本の介護・福祉力を量・質ともに充実させ、高齢者の安心した暮らしを可能にするため、介護・福祉職の処遇改善、地域とともに歩む介護の実現、技術革新の促進を行います。

2. 子育ての安心

次世代が育ちゆくことは、何もにも代えがたい喜びです。ま

希望を持てる社会を目指します。長時間労働の是正や保育所等の拡充など「仕事と家庭の両立」を可能とする環境整備、社会福祉法人やNPO等との連携を通じた子供の貧困対策・虐待防止を進め、日本の未来である子供たちに、充実した成長の場を創ります。

3. 地方の安心

大都市と地方の格差が広がっています。国全体に先駆けて、人口急減、人材不足、経済疲弊に苦しむ地方を活性化させるために、地域おこし協力隊の推進など、地方への移住や支援が集まるように環境整備を行い、個性豊かな日本の風景を守ります。また、地理的ハ



地元の保育施設にて

安心社会の構築が、国民を不安から解放し、一人ひとりが生き生きと暮らせる一億総活躍社会につながるかと私は信じています。